

芸術の秋 到来!! たくさんの市民ギャラリー事業をはじめ、アートフォーラムの新企画も始まります。



鶴岡アートフォーラムの機能 < その2 >

アトリエ

～広がる創作空間～

鶴岡アートフォーラム1階には、アトリエと呼ばれる制作室があり、作業台や水場のほか、陶芸電気窯・ろくろ、銅版画プレス機、絵画用イーゼル、各種工作機械などが備え付けてあります。

現在、絵画や工芸などのサークル活動のほか、学校の授業や課外活動の場としても活用されています。

また当館の主催事業として、陶芸・絵画・工芸などの美術講座や、子ども対象のジュニア講座、ワークショップや特別講座などを開催しています。募集要項は、当館ホームページや広報つるおか等に掲載されますので、ぜひご参加ください。9月からは、より気軽にアトリエを使っていただくこと、新しい2つの事業が始まります。



オープンアトリエ、オープン!!

毎月第2・4日曜日には、芸術活動に親しむ個人の制作活動のために、午前10時から午後5時までのあいだ、アトリエを開放します。

画材等を持参して自由に絵を描いたり、作品を創ったりすることが出来ます。絵を描くことに集中して取り組める広いスペースです。様々な絵画モチーフに加え、毎月違ったテーマのモチーフコーナーを用意しています。基本的な画材と用紙などもありますので、手ぶらで気軽にお越しいただくことも出来ます。利用料は1日200円です。



親子で過ごす“キッズアトリエ”

毎月第2土曜日には、親子・家族で、気軽にアートに触れ親しむことが出来ます。さわって眺めるだけでも楽しい洋書の絵本のコーナーや、グラスやお皿に絵を描く(乾かしてオープンで焼くと洗っても落ちない絵の具を使います)コーナーのほか、工作・お絵かきなど季節ごとにコーナーも変わりますので、その日の気分に合わせて楽しむことをオススメします。利用料は無料です。

芸術の秋、ギャラリーの鑑賞だけでなく、創作の場としても、鶴岡アートフォーラムをご利用ください。

学芸員ってどんな仕事？ その3 「導線」の意味と効果（つづき）

<展覧会テーマと順路の関係>

会場構成を考えると、もっとも大切なことは展覧会のテーマです。作品に作者からのメッセージが込められているように、展覧会にもテーマや目的があります。出品形式や展示数だけでなく、展覧会のための会場演出を考えることで、適した作品配置と順路を検討します。同じ作品を扱う展覧会でも、テーマが異なればまったく違った雰囲気構成になるわけです。

鶴岡アートフォーラムでは、主催する全ての展覧会において違ったテーマ、違った作品を展示しているので、会場構成も毎回違った演出にしています。

それぞれの作品をしっかりと鑑賞してもらうことを前提とすれば、鑑賞する動作が単調にはならないように配慮をするのが大事な仕事です。どんな場面でどんなことを感じてもらえるかを考えながら計画する。入場して最初に感じてほしいこと、最後に心に留めてもらいたいこと。会場イメージが、作者が楽しく制作している気持ちなのか、深いテーマと真摯に向き合っている場面なのか。会場構成に作品の内容やテーマの把握が必須なのは、そのためです。

「展示」とは単に作品を会場の壁面に掲げる、というだけでなく、展覧会のテーマと作家・作品の特徴を見極め、それをどのように示すことが最も適切かを考え演出することです。演出といっても、過度な演出は、かえって作品の印象を薄めてしまい、むしろ逆効果なこともあります。どんなに気を配った会場構成でも、作品の印象が残らなければ意味がありません。あくまでも、作品の魅力を最大限に引き出すための「支え役」なのです。つづく

那須孝幸（鶴岡アートフォーラム主任学芸員）

鶴岡アートフォーラムに待望のカフェ 9月1日(土)にオープン!!

<鑑賞のあいま、ぜひご利用下さい>

鶴岡アートフォーラムの館内西側、フォーラムに、9月1日(土)からカフェがオープンします。営業日は展覧会会期中の土日・祝日で午前10時30分～午後4時まで、オーダーストップは午後3時30分です。メニューはコーヒー、オレンジジュース、グレープジュース、バナナジュースが各250円です。それぞれに美味しいクッキーが付きます。お得なコーヒーチケット(5枚で1,000円)もあります。

ぜひお気軽にご利用下さい。

運営：よつばの里

TEL0235-24-4282



展示用具の使い方講習会 ～あなたの作品を上手に展示～

ワイヤーやスポットライトなど、展示用具の使い方についての講習会を開催します。

日時 9月27日(木)13:30～

対象 一般・当館の利用を予定している個人・団体(団体で参加する場合は、1団体3人まで)。申込は、9月4日～20日まで、鶴岡アートフォーラムに電話(0235-29-0260)または直接お申込下さい。受付時間は9時30分～19時迄。

第62回県美展鶴岡巡回展 第49回こども県展

<県内最大規模の美術公募展です>

県内9施設を巡回し鶴岡アートフォーラムが最後の会場となります。

会期 平成19年11月14日(火)～

平成19年11月18日(日)まで

時間 9時30分～19時

観覧料 一般400円、高大生200円

中学生以下無料

第2回 鶴岡市芸術祭が開幕 アートフォーラムでは12事業

<白獲社美術展>

8月31日(金)～9月9日(日)

9時30分～19時

※入場は18時30分迄、9日は16時迄
一般400円、高大生200円
中学生以下無料。(団体・障害者割引有)

<山紫会展>

9月12日(水)～17日(月)

10時～17時

※17日は15時迄

<荘内日芸会人形展>

9月22日(土)～24日(月)

10時～17時

※24日は16時迄

<鶴岡和紙ちぎり絵サークル展>

10月4日(木)～8日(月)

10時～18時

※8日は17時迄

<飛雲会展>

10月10日(水)～14日(日)

10時～17時

※10日は13時～ ※14日は15時迄

<各流派合同いけ花展>

10月20日(土)～21日(日)

10時～18時

※21日は17時迄

料金は一律300円(団体割引有)

<佳陽会日本画展>

10月23日(火)～28日(日)

9時30分～17時

※23日は14時～ ※28日は16時迄

<フォトサロン写楽写真展覧会>

10月24日(水)～28日(日)

9時30分～19時

※28日は17時迄

<創作和紙人形あとりえ淑の会>

10月30日(火)～11月4日(日)

9時30分～19時

※30日は14時～ ※4日は17時迄

<鶴岡写友会写真展「ふるさと賛歌」>

10月31日(水)～11月4日(日)

9時30分～17時

※4日は16時迄

<庄内写真研究会写真展>

11月6日(火)～11日(日)

9時30分～18時30分

※6日は13時30分～ ※11日は17時迄

<荘内書道展覧会>

11月7日(水)～11日(日)

9時30分～17時

※そのほか、市民ギャラリー事業などについては
広報つるおか・当館ウェブサイトをご覧ください。

鶴岡アートフォーラム

〒997-0035 山形県鶴岡市馬場町13-3

TEL:0235-29-0260(代表) FAX:0235-22-6051

E-mail: info@t-artforum.net URL: http://www.t-artforum.net



※お車で越しの際は、建物東側の市駐車場(市体育館跡地)が最寄りです(無料)。